

非接触レーザー振動計



【用途について】

超軽量／高温／回転体の振動・変形測定、製品／構造物のモーダル解析等。

【主な仕様】

- ・測定方式：レーザードップラー法
- ・測定距離：0.5～30 m
- ・測定速度範囲：0.065～500 mm/s
- ・測定周波数範囲：0.5～22,000 Hz
- ・ダイナミックレンジ：90 dB以上

【データ出力】(振動データ収集システム併用時)

記録メディア **USB** **CD-R** **FD**

保存形式 **ASCII形式**

機種名

ブリュアル & ケアー 8338
2004年度購入

特徴

- 製品の変形・振動を非接触で測定することができます。
- 加速度ピックアップが取り付けられないような超軽量・高温・回転体の振動測定が可能になります。
- 測定点には赤いレーザースポットが当たるため、測定の位置決めが非常に簡単です。

※測定信号は振動速度に比例したアナログ電圧が出力されますので、0～5V入力可能なデータロガーをご用意ください。

※FFT演算結果を得たい場合は、当センターの開放機器である「振動データ収集システム」との併用をおすすめします。

料金等

機器使用： 500 円 / 時

操作法説明： 3,900 円 (1時間)※

※その他、基礎～応用まで別途相談承ります。

研究員による支援

3,900 円 / 時

測定方法の支援・指導

機器操作、振動データ
収録方法

ご利用申し込みは実施日の3日前まで可能です。